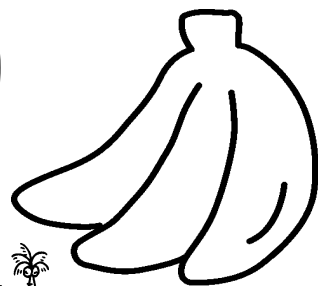


ばななだより

草笛学園 2023年 10月



10月に入りました！澄みきった青空が広がり、過ごしやすい季節となりました。

爽やかな秋晴れの下、子どもたちは戸外で元気いっぱい遊んでいることでしょう。

10月はたくさん戸外遊びや散歩、秋探しが出来たらと思います。



「クセはなぜ出るのか？」

特に、4歳ごろは、60%の子は何か集中しているときに「クセ」と言われるいろいろな行動が見られます。「クセ」の一つに、ブツブツ独り言を話すことがありますが、これは自分のしていることを言葉に出して整理しているのです。また、絵本の読み聞かせの時などに、指を鼻に入れたり、足をいじったり、指吸いをしたりするなどの「クセ」として現われてきます。1歳の時によく見られる指吸いは、不安な気持ちを和らげる働きをしています。お気に入りのタオルやお人形など、片時も離さず、ずっと持っている姿はとても印象的です。しかし、4歳ごろに見られる指吸いは、1歳児の指吸いとはまた違った意味をもつようです。何か集中している時、注意を集中させている時、気持ちを押えている時などに、指吸いや爪かみ、鼻いじりなどのさまざまなクセが出てきます。このクセの原因は明らかになっていませんが、次のようなことが考えられます。体験する力が中心であったそれまでとは異なり、新しく考えるという力を身につけ始める時、子どもは無意識にでも何かを支えとして、次の新しい発達力を育てていきます。そのため、クセは無意識に出ているので、子ども自身は意識していません。クセは、集中するために出てくる行為なので、周りが黙らせたり、やめさせたりする必要はありません。自然となくなっていくます。クセを精神上的の問題として、また、その子自身の弱さとして、「またそんなことをして！」と指摘したりしないでください。指摘ばかりすると、伸びていこうとする力が委縮されてしまいます。あるがままを受け止めてあげることで、子どもが本来向くべき力へエネルギーをかけるようになっていきます。

「汚いことば」

この時期には、乱暴で汚いことばを使ったり、今まで生活面でいいにしていたことを乱暴に扱うことがあります。アンケートの中でも、ことばづかいの悪さを気にするお母さんがおられました。使ってほしくないことばを使ってしまうことに、どう対応したら良いかわからないという意見です。「片づけをしなさい」というと「今忙しいの。そんなに言うなら、

お母さんがしたら」とか「ほっといて！」「うるさいなー」と、汚いことばが次々出てきて、親は子どもの人格が変わったのではないかと心配してしまいます。これは、ことばを自由に使えるようになり、とても楽しい時期であると同時に、乱暴なことばを使うことも新鮮に映る時期です。相手の反応を確かめたり、驚いたり怒ったりするのをおもしろがっているのです。意味を十分に理解せずに、そのことばを使っているの、人を傷つけたり、不愉快を与えることばを使った時には、その都度、大人がいけないということを教えていきましょう。参考文献：長崎順子・山本喜久子・山本弥栄子著『子どもの「困った」を理解する』

◎11月のばなな教室のお知らせ◎

ばなな① 11月2日(木) 13:00～

活動・・・山のぼり

持ちもの・・・リュック、水筒、帽子

★長袖長ズボンできてください

★保護者の方も一緒に登るので動きやすい服装で来てください

ばなな②：11月16日(木) 13:00～

活動・・・山のぼり

持ちもの・・・リュック、水筒、帽子

★長袖長ズボンできてください

★保護者の方も一緒に登るので動きやすい服装で来てください

『参加される皆様へ』 ～ご協力をお願いします～

- ・お休みをされる場合は、学園までご連絡ください
- ・参加費は無料です。(次回からおたよりがホームページに掲載され、通信費が必要ないため)制作や、クッキングの活動の時には材料費として100円いただきます。その都度連絡いたします
- ・活動は主に、草笛学園遊戯室での活動となります
- ・水分補給のため、お茶を用意して下さい(ジュース類は控えてください)
- ・きょうだい児の参加をご遠慮ください。預け先がない場合は事前にご相談ください
- ・トラブルによるケガ防止のため、参加前に爪を必ず切ってきてください
ていただくとともに、学園への連絡をお願いします

【感染症対策について】(※国の方針に準じて対策を見直しています)

- ・参加者・職員共にマスクの着用は自由とします。但し、クッキングの際やその時々の感染状況をみて着用をお願いする場合があります
- ・原則大人1名・子ども1名の参加をお願いしてきましたが、今後はその限りとはしません。但し、グループによっては参加者が多い場合がありますので、担当職員にご相談ください
- ・入室前の検温・申告は不要ですが、朝の検温等、引き続き体調管理をお願いします。37.5度以上の発熱がある場合は参加をお控え下さい
- ・園内の換気や消毒は引き続き続けます